



2026年2月25日

各位

会社名 中部鋼鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 金子 大剛
(コード番号 5461 東証プライム、名証プレミア)
問合せ先責任者 常務取締役 松田 将
(TEL 052-661-3811)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年10月30日に公表しました2026年3月期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,800	2,300	2,600	2,100	77.52
今回修正予想(B)	51,600	1,000	1,100	1,100	40.61
増減額(B-A)	△1,200	△1,300	△1,500	△1,000	
増減率(%)	△2.3	△56.5	△57.7	△47.6	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	51,047	2,704	2,599	1,731	63.95

(2) 2026年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,300	1,800	2,100	1,700	62.76
今回修正予想(B)	47,800	400	600	700	25.84
増減額(B-A)	△1,500	△1,400	△1,500	△1,000	
増減率(%)	△3.0	△77.8	△71.4	△58.8	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	47,335	2,124	2,042	1,392	51.43

2. 修正の理由

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業において、主要製品である厚板の販売数量は概ね想定通りの推移を見込んでおりますが、価格改定の浸透に時間を要していることから販売価格が想定を下回り、主原料である鉄スクラップ価格は想定を上回る見通しです。

以上の要因により、2025年10月30日に公表した通期業績予想を下方修正いたします。

なお、2026年2月3日に公表した「資本政策の見直し及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当社は、資本効率と企業価値の向上を図るための最適資本構成の実現を目的に、株主還元を従来以上に強化することにより、2027年度末を目途に連結自己資本を700億円程度（2025年12月末連結自己資本740億円）まで引き下げることを目指します。今後は、24中期経営計画で掲げた諸施策の着実な実行により利益成長を実現し、時価総額1千億円の早期達成を目指すとともに、余裕資本を積極的に株主還元を活用することで、持続的な株主価値の向上に取り組んでまいります。

つきましては、期末配当予想については、同時に公表した1株当たり54円から変更はありません。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上